

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL http://www.yoshicon.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,843	5.3	218	3.8	240	18.6	147	13.2
27年3月期第1四半期	2,701	1.4	210	150.5	202	113.3	130	136.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 165百万円(17.4%) 27年3月期第1四半期 141百万円(158.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	19.90	—
27年3月期第1四半期	17.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	25,965	12,875	49.6
27年3月期	23,008	12,857	55.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 12,871百万円 27年3月期 12,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	5.4	700	5.4	700	4.2	450	4.0	60.91
通期	22,000	4.4	2,850	3.4	2,850	2.0	1,750	1.8	236.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	8,030,248株	27年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	609,038株	27年3月期	609,038株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	7,421,210株	27年3月期1Q	7,359,311株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策効果により企業収益や雇用・所得環境は改善が見られるなど、引き続き緩やかな回復基調にあるところではありますが、中国経済の景気減速懸念やギリシャの債務問題など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する不動産業界では、低金利などを背景に住宅取得意欲は底堅く感じられ、企業の設備投資意欲も持ち直しの傾向が見られました。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、居住性や利便性を重視した分譲マンションや分譲宅地などを販売し、補助金や節税を提案しながら企業誘致活動を推進しつつ、来期以降の開発物件である販売用不動産を積極的に取得してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、需要が増加している建築部材の受注活動を積極的に推進するとともに、不動産事業分野との連携強化により受注量の確保を実現すべく活動してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は28億43百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益は2億18百万円（前年同四半期比3.8%増）、経常利益は2億40百万円（前年同四半期比18.6%増）、四半期純利益は1億47百万円（前年同四半期比13.2%増）となり、増収増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが行われ、増収増益となりました。

この結果、売上高は8億3百万円（前年同四半期比25.2%増）、セグメント利益(営業利益)は1億12百万円（前年同四半期比424.3%増）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、静岡市内や菊川市などの宅地分譲用地の引渡しが行われましたが、減益となりました。

この結果、売上高は5億56百万円（前年同四半期比0.1%増）、セグメント利益(営業利益)は1億9百万円（前年同四半期比39.8%減）となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、袋井市などの新規賃貸収益物件や設計監理収入等により大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は6億36百万円（前年同四半期比42.5%増）、セグメント利益(営業利益)は1億56百万円（前年同四半期比51.7%増）となりました。

④インフラ事業

インフラ事業におきましては、太陽光発電関連製品の販売引渡しが増加したことに加え、生コンクリートや建築部材の販売も減少したことにより減収減益となりました。

この結果、売上高は8億17百万円（前年同四半期比17.0%減）、セグメント損失(営業損失)は69百万円（前年同四半期は19百万円セグメント損失）となりました。

⑤その他

その他事業におきましては、衣料品の売上減少により、減収減益となりました。

この結果、売上高は29百万円（前年同四半期比59.3%減）、セグメント利益(営業利益)は7百万円（前年同四半期比56.1%減）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は259億65百万円（前連結会計年度比12.9%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したものの、販売用不動産や未成工事支出金が増加したことにより、200億7百万円（前連結会計年度比17.2%増）となりました。固定資産は、投資その他の資産の増加などにより、59億58百万円（前連結会計年度比0.3%増）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したものの、短期借入金が増加したため、94億19百万円（前連結会計年度比40.1%増）となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、36億71百万円（前連結会計年度比7.2%増）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は128億75百万円（前連結会計年度比0.1%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は49.6%（前連結会計年度比6.3ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年3月期の業績予想について、現時点では、平成27年4月30日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

なお、当該表示の変更以外については影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,263,978	1,237,509
受取手形及び売掛金	1,154,534	926,230
商品及び製品	580,664	573,415
仕掛品	4,733	4,733
原材料及び貯蔵品	37,678	38,828
販売用不動産	11,138,723	16,576,543
未成工事支出金	2,808	243,878
その他	896,312	412,860
貸倒引当金	△9,400	△6,300
流動資産合計	17,070,033	20,007,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,283,711	1,281,383
土地	2,387,149	2,397,274
その他(純額)	1,284,155	1,274,100
有形固定資産合計	4,955,016	4,952,758
無形固定資産	56,432	57,719
投資その他の資産		
その他	985,663	1,007,173
貸倒引当金	△58,806	△59,528
投資その他の資産合計	926,856	947,645
固定資産合計	5,938,306	5,958,122
資産合計	23,008,339	25,965,820
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,165,051	594,313
短期借入金	868,454	6,977,005
1年内返済予定の長期借入金	387,512	717,201
未払法人税等	883,839	33,189
賞与引当金	51,600	23,906
役員賞与引当金	79,500	—
その他	1,289,239	1,073,431
流動負債合計	6,725,196	9,419,046
固定負債		
長期借入金	2,213,784	2,500,482
退職給付に係る負債	32,270	30,890
資産除去債務	15,531	15,624
その他	1,163,605	1,124,367
固定負債合計	3,425,191	3,671,365
負債合計	10,150,388	13,090,412

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,468,687	3,468,687
利益剰余金	9,482,101	9,481,373
自己株式	△250,302	△250,302
株主資本合計	12,800,486	12,799,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,366	77,747
繰延ヘッジ損益	△6,724	△6,059
その他の包括利益累計額合計	53,642	71,688
非支配株主持分	3,823	3,962
純資産合計	12,857,951	12,875,408
負債純資産合計	23,008,339	25,965,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,701,081	2,843,819
売上原価	1,968,181	2,177,201
売上総利益	732,900	666,617
販売費及び一般管理費	521,929	447,722
営業利益	210,970	218,895
営業外収益		
受取利息	206	1,771
受取配当金	2,916	2,822
仕入割引	5,437	5,136
不動産取得税還付金	4,804	—
貸倒引当金戻入額	70	—
匿名組合投資利益	—	15,026
受取手数料	1,334	1,180
その他	5,888	9,686
営業外収益合計	20,658	35,622
営業外費用		
支払利息	13,508	11,110
投資有価証券評価損	14,920	—
その他	762	3,241
営業外費用合計	29,190	14,351
経常利益	202,438	240,166
特別利益		
固定資産売却益	909	—
特別利益合計	909	—
特別損失		
固定資産除却損	—	14,305
特別損失合計	—	14,305
税金等調整前四半期純利益	203,348	225,860
法人税、住民税及び事業税	41,016	33,380
法人税等調整額	31,594	44,645
法人税等合計	72,610	78,025
四半期純利益	130,737	147,834
非支配株主に帰属する四半期純利益	245	138
親会社株主に帰属する四半期純利益	130,492	147,696

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	130,737	147,834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,865	17,381
繰延ヘッジ損益	△287	665
その他の包括利益合計	10,578	18,046
四半期包括利益	141,316	165,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,070	165,742
非支配株主に係る四半期包括利益	245	138

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	インフラ 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	641,908	556,063	446,664	984,334	2,628,971	72,110	2,701,081
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	7,173	—	7,173	73,460	80,634
計	641,908	556,063	453,838	984,334	2,636,145	145,570	2,781,716
セグメント利益又は損失(△)	21,550	182,555	102,948	△19,871	287,183	17,454	304,638

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	287,183
「その他」の区分の利益	17,454
セグメント間取引消去	1,067
全社費用(注)	△94,734
四半期連結損益計算書の営業利益	210,970

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	インフラ 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	803,775	556,752	636,564	817,348	2,814,440	29,378	2,843,819
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	628	—	628	38,373	39,002
計	803,775	556,752	637,193	817,348	2,815,069	67,752	2,882,821
セグメント利益又は損失(△)	112,983	109,903	156,174	△69,890	309,171	7,655	316,826

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	309,171
「その他」の区分の利益	7,655
セグメント間取引消去	123
全社費用(注)	△98,054
四半期連結損益計算書の営業利益	218,895

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。